

登録コード	A3593308	開講年度	2026				
授業科目	専攻演習				担当教員	真壁 秀文	
英文授業名	Selected Seminar						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				有機化学における専門的な知識身につけ研究能力を養う。		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				最新の有機化学関係の論文を読み、専攻研究における問題解決能力を身につける。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				専攻研究の内容を理解し、プレゼンテーションができる能力を身につける。		
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				最新の有機化学関係の論文を読み、専攻研究における問題解決能力を身につける。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、有機化学における演習を行い、解法について解説する。						
(5)授業計画	1．有機化学の基本事項について問題演習を行う。 2．機器分析化学の基本事項について問題演習を行う。 最後の講義時に授業アンケートを行う。 上記の事項について解説する。						
(6)自主学習の指針	自主学習ではよく予習と復習を行うこと。						
(7)成績評価の基準	問題演習への取り組みを総合的に評価する。 なお成績評価の基準は下記の通りである。 評価基準： 評語 略記号 点数 秀 S 90-100 優 A 80-89 良 B 70-79 可 C 60-69 不可 D 59以下						
(8)事前事後学習の内容	自身の研究内容に関連する論文等を検索し、事前に学習しておくこと。質疑応答等から得た情報は必ず復習、事後学習すること。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	問題演習への取り組みを総合的に評価する。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	直接対応する。						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	特に指定しない。						